

テーマ: Weekly Market Report (2010年12月13日～)

発表日: 2010年12月13日 (月)

～FRBは金利上昇を無理矢理抑えに行くか～

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 嵐峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
12月13日(月)	日本	—					
	欧州	—					
	米国	—					
12月14日(火)	日本	20年債入札					
	欧州	英消費者物価 (11月)		+3.1%	+2.9%～+3.3%	+3.2%	前年比
		同コア		+2.6%	+2.5%～+2.7%	+2.7%	前年比
		欧鋳工業生産 (10月)		+1.5%	+0.2%～+2.5%	▲0.8%	前月比
		独ZEW景況指数 (12月)・期待指数	★	+3.5	▲6.0	+1.8	
	米国	小売売上高 (11月)	★★★★	+0.6%	+0.3%～+0.9%	+1.2%	前月比
		同除自動車	★★★★	+0.7%	+0.4%～+1.1%	+0.4%	前月比
		生産者物価 (11月)・最終財		+0.5%	+0.2%～+1.0%	+0.4%	前月比
		同コア		+0.2%	▲0.1%～+0.5%	▲0.6%	前月比
		企業在庫 (10月)		+0.8%	+0.1%～+1.2%	+0.9%	前月比
		FOMC (13日～)	★★★★	±0%	±0%～±0%	±0%	FF金利変更幅
12月15日(水)	日本	日銀短観・業況判断DI・大企業製造業 (11月)	★★★★	+3	+1～+6	+8	
		・大企業非製造業 (11月)	★★★★	+0	▲3～+1	+2	
		・大企業全産業設備投資 (11月)	★★	+2.6%	+1.6%～+3.6%	+2.4%	前年度比
		第3次産業活動指数 (10月)		+0.3%	▲0.5%～+0.6%	▲0.9%	前月比
	欧州	英失業率 (11月)		4.5%	4.4%～4.5%	4.5%	
	米国	消費者物価 (11月)		+0.2%	+0.0%～+0.3%	+0.2%	前月比
		同コア	★★★★	+0.1%	+0.0%～+0.2%	+0.0%	前月比
		NY連銀製造業景気指数 (12月)	★	+4.0	▲10.0～+10.0	▲11.1	
		対米証券投資 (10月)				+810	億ドル
		鋳工業生産 (11月)	★	+0.3%	▲0.1%～+0.8%	+0.0%	前月比
		設備稼働率		75.0%	74.2%～75.5%	74.8%	
12月16日(木)	日本	—					
	欧州	財務相理事会臨時会合	★★★★				
		欧製造業PMI (12月)	★★★★	55.2	53.5～55.8	55.3	
		英小売売上高 (11月)		+0.5%	+0.3%～+0.7%	+0.3%	前月比
	米国	住宅着工 (11月)	★★	55.0	52.5～59.5	51.9	万戸
12月17日(金)	日本	フィラデルフィア連銀景況指数 (12月)	★	+14.1	+10.0～+17.0	+22.5	
	欧州	独ifo景況感指数 (12月)	★★	109.0	106.3～109.6	109.3	
	米国	BBレシオ (11月)	★			0.98	倍
		景気先行指標指数 (11月)		+1.1%	+0.3%～+1.3%	+0.5%	前月比
12月18日(土)		—					
12月19日(日)		—					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】: 図表は3～4ページ

先週は、長短金利とも上昇した国が目立った。米国では、政府が今年末に期限切れを迎えるブッシュ減税について、共和党の主張通り全面的に延長（2年間）する方針を決めたことが、景気に対する楽観的な見方や財政懸念などに繋がり、金利急騰を演出した。日本やその他地域でも、米国債市場の動きにつられる格好となったほか、欧州では財政懸念の強かったアイルランドで金利が低下に転じる一方、資金退避先であったドイツなどでは金利は上昇に転じた。

今週は、内外ともに非常に材料の多い一週間となる。なかでも債券市場にとっては米FOMCがポイントで、金利は米国発で再び低下すると予想。このところの金利上昇は明らかに行き過ぎであり、これを放置すれば弱含みが続いている住宅市場に追加の打撃を与え、消費者のバランスシート調整が更に遅れることに繋がる。FOMCではFRBの金利抑制姿勢が問われるところ。バーナンキFRB議長はかねてからQE2

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

の内容拡充（あるいは変更）の可能性を指摘しており、F R Bは金利低下を促す姿勢を強く打ち出すことが予想される。経済指標では注目される米小売売上高が好調な数字が見込まれており、予想通りなら金利上昇要因。一方、米消費者物価は金利上昇を抑制する要因となろう。クリスマスセールスに向けた小売業者の早期値引きは例年以上で、前年対比伸び率が更に鈍化するかどうか注目される。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、株価は主要国を中心に上昇、新興国はまちまちとなった。米国でのブッシュ減税延長が2011年の実質GDP成長率を+0.5~1.0%程度押し上げるとされ、景気に対する楽観的な見方が株価押し上げ材料となった。このほか、財政懸念がやや沈静化していることで、欧州株の上昇が目立った。

今週は、米国の主要月次指標のほかFOMCを通じての金利の動向などが変動主因となろう。米指標は総じてまちまちで、例えば注目される小売などは強めが予想されている一方、調整下にある生産や住宅着工などは下ブレのリスクもある。FOMC後に金利が大きく低下すれば、その分買い余地が生じる程度か。一方、日本では短観が発表される。足元についてはヘッドライン悪化が見込まれているが、注目されるのは先行き判断DI。改善、ないしは悪化がほとんど無いということであれば、市場はポジティブに解釈できる。なお、ブッシュ減税延長の効果は明らかに囃しすぎで、基本的に現行政策が延長されてもGDP押し上げ効果は“ゼロ”に過ぎない（失業保険給付期間の延長を含む）。これまでの米経済見通しに延長が織り込まれていなかったとするならば巷間指摘されている程度の押し上げ効果は期待されるものの、少なくともこれまでの各種マーケットの動きはブッシュ減税が打ち切りとなることは想定していなかったとみられる。無論、米消費者も減税が打ち切られることを前提に消費行動を取っていたとは考えにくい。したがって、この問題に関しては間違いとはいわないまでも誤解しやすいような評価がなされており、反応が大きかったマーケットを中心に揺り戻しのリスクもある。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルが上昇。ブッシュ減税延長方針が示されたことから米国金利が大幅に上昇したことが背景。

今週は、米金利動向が焦点。FOMCでは米金利の上昇を抑制する内容が期待され、予想通りならばドルはある程度下落を余儀なくされよう。ただし、注目される米小売売上高が市場の事前予想程度、ないしはそれ以上であれば、景気に対する楽観的な見方は崩れず、ドルの下落は対低金利通貨を中心に限定的にとどまろう。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、まちまち。ブッシュ減税延長が景気にプラスとなることが買い要因となった一方、これに伴って生じたドル高や、中国の利上げ懸念（週末には預金準備率を引き上げ）が売り材料となった。

今週は、筆者予想通りドルが減価すれば、金を中心に各種商品市場にはプラス材料。一方で、中国の利上げについては年内政策金利引き上げ観測が残っており、一方的に買い進める状況でもない。ただし、FOMCでQE2の拡大などの市場が織り込んでいない方針が示されれば、過剰流動性期待から急騰の可能性もある。

〔債券市場〕

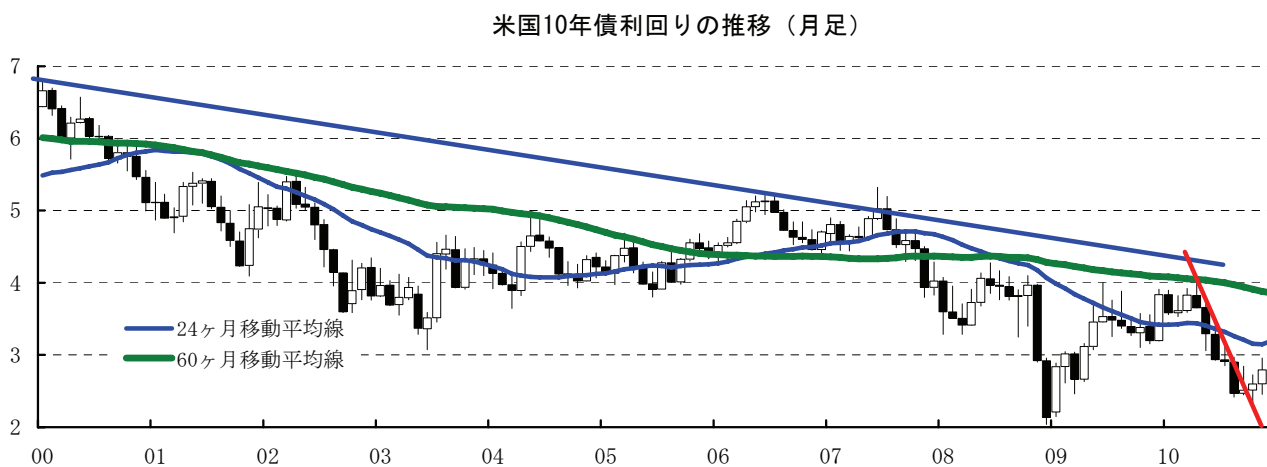
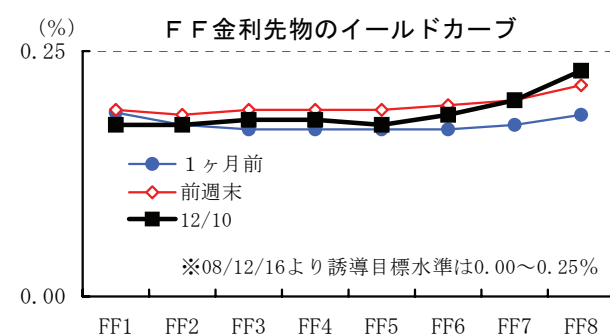
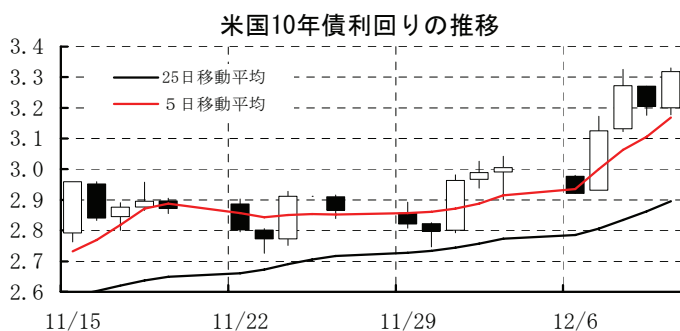
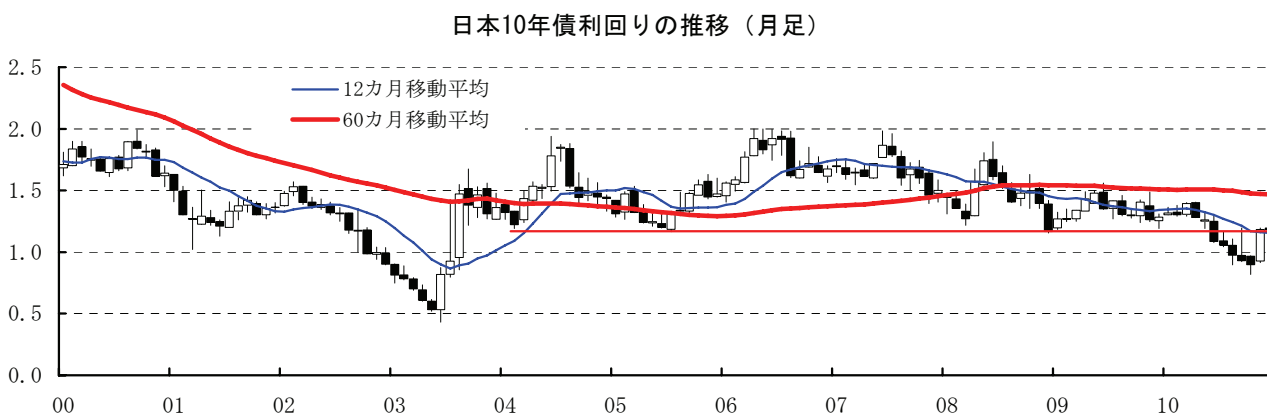
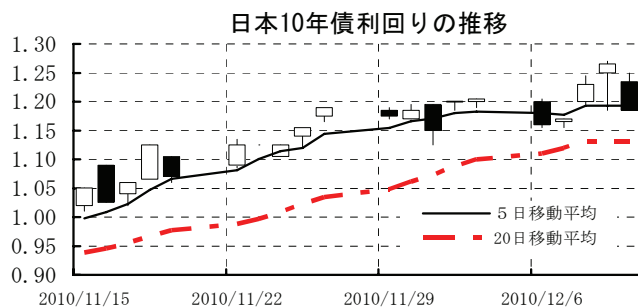
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
						月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
2年	日本	0.227	+4	+8	+3	▲2	+0	▲3	+2	+0	+6	+4	▲1
	米国	0.636	▲13	+21	+17	▲16	▲6	▲8	▲5	▲9	+12	+0	▲4
	イギリス	1.111	▲6	+35	+9	▲14	+3	▲13	+1	+2	+24	▲7	+0
	ドイツ	1.078	▲16	+11	+22	+9	+18	▲19	+24	+16	▲13	▲18	▲7
	ギリシャ	11.739	+857	+106	+54	+279	▲13	+131	▲287	+73	+255	+58	▲31
	スペイン	3.588	+188	+84	+48	+54	▲103	+18	+18	▲16	+175	+55	▲38
	ポルトガル	4.149	+264	▲61	+26	+69	▲71	+63	+87	▲91	+157	+21	▲61
	イタリア	2.526	+94	+22	+13	+11	▲35	▲0	+17	+10	+96	+16	▲14
	アイルランド	4.633	+257	▲153	▲13	+50	▲53	+128	+65	▲22	+199	+51	▲100
	スウェーデン	1.755	+130	+37	+13	+16	+2	▲16	+12	▲6	+23	+1	+9
	ポーランド	4.733	▲39	▲18	▲7	+20	▲10	▲2	+2	+3	+12	+7	▲7
	カナダ	1.721	+50	+14	+9	▲43	+8	▲26	+17	+4	+20	+2	▲4
	メキシコ	5.201	▲15	+60	+12	▲4	▲20	▲6	+1	▲17	+39	+18	+4
	10年	オーストラリア	4.953	+48	▲8	+14	+1	+12	▲33	+53	+5	▲0	▲4
韓国		3.230	▲94	▲15	+13	+23	▲7	▲19	▲29	▲5	▲2	+0	▲11
シンガポール		0.410	▲15	+1	▲3	▲3	▲2	+4	▲5	+2	+0	+6	▲1
インド		7.381	+165	+17	+10	+30	+82	▲21	+17	+22	+9	+12	+0
日本		1.185	▲6	+20	▲2	▲18	▲3	▲8	▲4	▲4	+29	+12	+2
米国		3.319	▲18	+69	+31	▲36	▲2	▲44	+4	+9	+20	▲1	+14
イギリス		3.518	▲29	+35	+11	▲23	▲3	▲49	+12	+13	+15	▲4	+7
ドイツ		2.954	▲22	+51	+10	▲8	+9	▲55	+16	+24	+15	+3	+12
ギリシャ		11.683	+624	+13	+12	+272	▲13	+105	▲90	+11	+130	+21	▲21
スペイン		5.406	+154	+90	+36	+30	▲35	▲16	+8	+9	+129	+46	▲13
ポルトガル		4.557	+233	▲78	+33	+102	▲51	+25	+86	▲35	+102	+24	▲106
イタリア		8.084	+53	+46	+12	▲5	▲14	▲13	+5	+6	+73	+17	+2
アイルランド		6.256	+312	▲55	▲6	+69	▲47	+65	+89	+35	+244	+108	▲105
スウェーデン		3.155	▲7	+38	+4	+3	+9	▲52	+28	+34	+9	+3	+14
長短スプレッド	ポーランド	5.996	▲24	+28	+1	+14	▲6	▲45	+7	+17	+39	+23	▲15
	カナダ	3.302	▲6	+33	+12	▲27	+4	▲34	▲2	+5	+25	▲3	+7
	メキシコ	7.032	▲93	+81	+20	▲40	▲35	▲27	▲13	▲6	+71	+28	▲2
	オーストラリア	5.581	+14	+23	+11	▲28	+11	▲44	+20	+24	+21	+0	▲2
	韓国	4.360	▲96	▲14	+0	+2	▲11	▲46	▲27	+25	+2	▲1	▲11
	シンガポール	2.700	+15	+71	+19	▲42	▲42	+11	▲4	▲4	+31	+18	+20
	インド	8.120	+54	+6	▲3	+2	+31	+10	▲12	+29	▲7	▲6	+18
	日本	+95.8	▲11	+11	▲5	▲16	▲3	▲5	▲6	▲4	+24	+8	+3
	米国	+268.3	▲5	+48	+15	▲20	+3	▲36	+9	+18	+8	▲1	+18
	イギリス	+240.7	▲23	+1	+1	▲9	▲6	▲36	+11	+10	▲9	+3	+7
	ドイツ	+187.6	▲6	+41	▲12	▲17	▲9	▲36	▲8	+8	+29	+21	+19
	ギリシャ	▲5.6	▲233	▲93	▲42	▲7	▲0	▲26	+198	▲62	▲126	▲37	+10
	スペイン	+181.8	▲33	+6	▲13	▲24	+68	▲34	▲11	+24	▲46	▲9	+25
	ポルトガル	+40.8	▲30	▲17	+7	+33	+20	▲38	▲1	+55	▲55	+3	▲45
	イタリア	+555.8	▲41	+24	▲0	▲16	+21	▲13	▲11	▲4	▲24	+0	+16
	アイルランド	+162.3	+55	+98	+7	+20	+6	▲63	+24	+56	+44	+57	▲5
	スウェーデン	+140.0	▲137	+2	▲9	▲13	+7	▲37	+16	+40	▲14	+2	+5
	ポーランド	+126.3	+16	+46	+8	▲6	+4	▲43	+5	+13	+27	+16	▲8
カナダ	+158.1	▲56	+19	+3	+16	▲4	▲8	▲19	+2	+5	▲5	+11	
メキシコ	+183.1	▲79	+21	+8	▲37	▲15	▲21	▲14	+12	+32	+10	▲6	
オーストラリア	+62.8	▲35	+31	▲2	▲29	▲2	▲11	▲33	+19	+21	+5	+10	
韓国	+113.0	▲2	+1	▲13	▲21	▲4	▲27	+2	+30	+4	▲1	+0	
シンガポール	+229.0	+30	+70	+22	▲39	▲40	+7	+1	▲6	+31	+12	+21	
インド	+73.9	▲111	▲11	▲13	▲28	▲52	+32	▲29	+8	▲17	▲17	+18	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：4週間＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅）を示す。

直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。

網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい（上昇幅の低い）金利、太斜字は最も上昇幅の大きい（低下幅の低い）金利を示す。



〔株式市場〕

		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本	日経平均	10211.95	+3.5	+3.9	+0.3	▲4.0	+1.6	▲7.5	+6.2	▲1.8	+8.0	+0.2	+1.4
	TOPIX	888.22	+1.6	+4.1	+1.0	▲4.4	+1.0	▲5.3	+3.1	▲2.2	+6.2	▲0.3	+1.4
	日経店頭	1215.13	+6.6	+4.9	+1.3	▲2.3	▲1.0	▲4.1	+0.9	▲2.4	+3.0	+1.6	+1.0
米国	NYダウ	11410.32	+9.7	+0.5	+0.2	▲3.6	+7.1	▲4.3	+7.7	+3.1	▲1.0	▲1.0	+2.6
	S P 500	1240.40	+12.5	+1.8	+1.3	▲5.4	+6.9	▲4.7	+8.8	+3.7	▲0.2	▲0.9	+3.0
	ナスダック	2637.54	+20.4	+2.3	+1.8	▲6.5	+6.9	▲6.2	+12.0	+5.9	▲0.4	+0.7	+2.2
	フィラデルフィア半導体	416.69	+23.1	+7.6	+1.0	▲6.6	+5.0	▲11.8	+13.6	+6.7	+4.7	+2.3	+4.1
イギリス	FT100	5812.95	+10.8	▲0.1	+1.2	▲5.2	+6.9	▲0.6	+6.2	+2.3	▲2.6	▲1.1	+1.4
ドイツ	DAX	7006.17	+22.7	+4.3	+0.8	+0.0	+3.1	▲3.6	+5.1	+6.0	+1.3	+0.1	+1.4
欧州	ダウ欧州50	2610.73	+5.5	+0.7	+2.2	▲1.6	+4.9	▲1.1	+1.3	+2.4	▲2.6	▲1.5	+1.1
スウェーデン	ストックホルムOMX	1139.16	+20.2	+3.0	▲0.9	+2.6	+4.1	▲3.4	+7.5	+0.1	+1.6	▲0.0	+3.6
ポーランド	ワルシャワWIG	47510.17	+21.3	+0.5	+1.4	▲5.1	+7.8	▲0.6	+7.2	+2.2	▲1.9	▲0.8	+2.7
ロシア	RT	1712.93	+26.5	+3.8	+1.7	▲3.7	+10.9	▲4.2	+6.2	+5.3	+0.5	▲0.6	+5.3
メキシコ	ボルサ	37677.78	+18.1	+3.5	+0.8	▲2.8	+3.7	▲1.9	+5.2	+6.7	+3.5	+0.8	+1.3
ブラジル	ボベスバ	68341.83	▲0.6	▲4.6	▲2.0	▲3.3	+10.8	▲3.5	+6.6	+1.8	▲4.2	▲3.8	+2.3
アルゼンチン	メルバル	3390.87	+55.6	+2.4	▲0.9	▲0.8	+9.6	▲2.4	+13.1	+13.8	+8.4	+1.3	+3.6
NZ	ニュージーランドSX50	3272.92	+4.5	▲1.8	▲0.3	▲2.9	+2.1	+0.0	+5.2	+3.5	▲1.2	▲0.1	+0.6
オーストラリア	AS200	4745.90	+3.0	+1.0	+1.1	▲2.9	+4.5	▲2.0	+4.1	+1.7	▲1.7	▲0.7	+2.1
香港	ハンセン	23162.91	+6.7	▲5.5	▲0.7	+1.8	+4.5	▲2.3	+8.9	+3.3	▲0.4	▲3.1	+1.9
韓国	総合	1986.14	+20.2	+0.9	+1.5	+3.5	+3.6	▲0.9	+7.5	+0.5	+1.2	▲2.0	+2.9
台湾	加権	8718.83	+13.6	+3.2	+1.1	▲0.6	+5.9	▲1.9	+8.2	+0.6	+1.0	+0.1	+3.8
シンガポール	ST	3185.42	+14.5	▲3.2	+0.4	+3.0	+5.4	▲1.3	+5.0	+1.5	+0.1	▲1.2	+0.5
タイ	SET	1035.85	+49.1	▲0.6	+0.2	+6.2	+7.3	+6.7	+6.8	+0.9	+2.1	▲1.7	+4.3
インド	ムンバイSENSEX30	19508.89	+13.5	▲6.5	▲2.3	+4.5	+0.9	+0.6	+11.7	▲0.2	▲2.6	▲2.3	+4.3
中国	上海総合	2841.04	▲12.7	▲8.8	▲0.0	▲7.5	+10.0	+0.0	+0.6	+12.2	▲5.3	▲0.6	▲1.0
サウジアラビア	サウジ証取株価	6457.18	+8.4	+0.2	+1.8	▲0.4	+2.8	▲2.6	+4.7	▲1.3	+0.1	▲2.2	+0.7
クウェート	クウェート総合	6821.4	+0.9	▲2.5	+0.0	▲2.3	+1.7	+0.5	+4.4	+1.2	▲2.5	▲0.3	▲1.6
UAE	ドバイ金融市場	1692.83	+3.2	▲0.8	+0.3	▲7.5	+3.5	▲1.9	+13.5	+5.6	▲6.1	▲0.3	+0.3

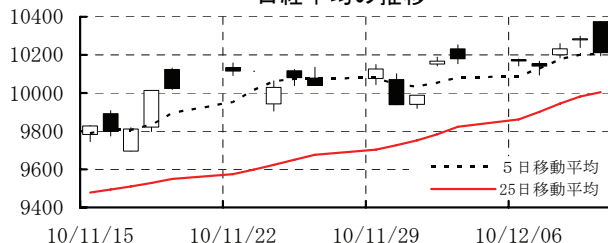
(注)「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率)を示す。

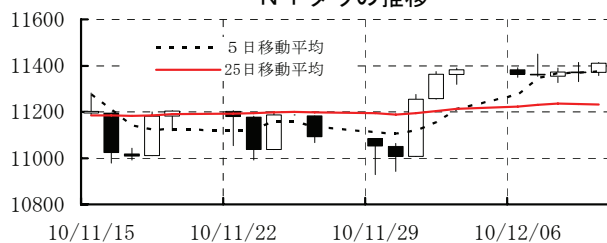
直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

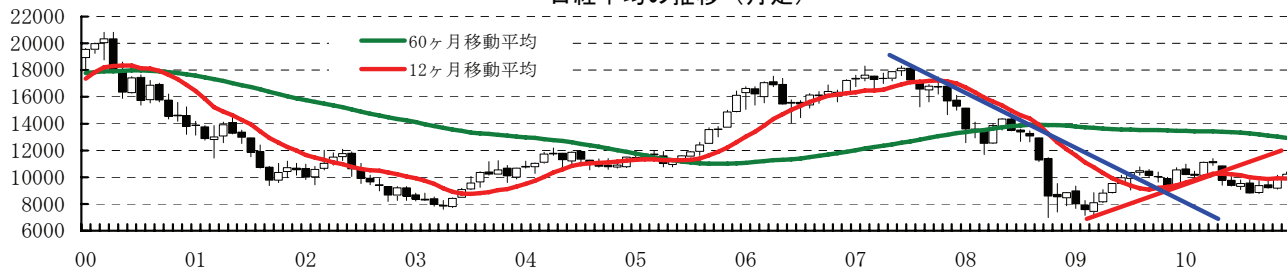
日経平均の推移



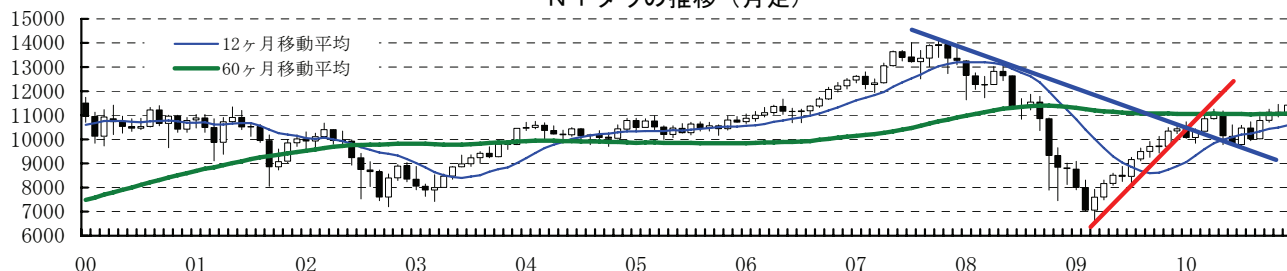
NYダウの推移



日経平均の推移 (月足)



NYダウの推移 (月足)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	83.95	+4.8	▲2.0	▲1.7	+3.1	+2.2	+2.6	+0.8	+3.7	▲4.1	▲0.6	+1.9
ユーロ	1.3225	▲10.2	▲4.0	▲1.4	▲0.6	+6.7	▲2.9	+7.5	+2.3	▲6.9	▲3.2	+1.3
イギリスポンド	1.5804	▲2.9	▲2.0	+0.2	+2.8	+5.0	▲2.2	+2.4	+2.1	▲3.0	▲2.4	+1.2
スイスフラン	0.9811	+4.4	▲1.1	▲0.8	+6.7	+3.4	+2.5	+3.2	+0.0	▲2.1	▲1.1	+3.0
スウェーデンクローナ	6.9130	+2.6	▲2.7	▲1.7	+0.2	+7.5	▲2.4	+8.7	+1.0	▲5.4	▲2.1	+3.0
ポーランドズロチ	3.0492	▲8.2	▲7.9	▲2.8	▲2.2	+9.4	▲2.8	+7.9	+2.1	▲8.9	▲5.9	+2.7
ロシアルーブル	30.920	▲1.7	▲0.9	+0.7	▲1.2	+3.3	▲2.0	+0.8	▲0.5	▲2.7	▲1.0	+0.9
カナダドル	1.0095	+4.0	▲0.9	▲0.6	▲1.8	+3.2	▲3.5	+3.4	+1.0	▲0.7	▲0.4	+1.7
メキシコペソ	12.452	+3.8	▲1.9	▲0.9	▲0.1	+2.3	▲4.4	+4.6	+2.0	▲1.1	▲1.8	+1.2
ブラジルリアル	1.707	+2.9	+0.1	▲1.3	+0.9	+2.8	▲0.1	+3.9	▲0.8	▲0.9	▲0.4	+2.4
アルゼンチンペソ	3.980	▲4.8	▲0.9	▲0.4	▲0.7	▲0.3	▲0.3	+0.2	+0.2	▲1.5	▲0.2	+0.2
NZドル	0.748	+2.6	▲4.5	▲2.3	+0.6	+6.0	▲3.7	+5.1	+4.4	▲3.2	▲3.7	+2.1
オーストラリアドル	0.9853	+7.5	▲2.0	▲0.7	▲0.6	+7.6	▲1.5	+8.6	+1.7	▲2.5	▲2.2	+2.9
韓国ウォン	1140.30	+1.9	▲3.1	▲0.7	▲2.2	+3.9	▲1.2	+5.2	+1.3	▲3.2	▲2.6	+2.4
台湾ドル	30.066	+6.9	+0.4	+0.8	▲0.5	+0.6	▲0.3	+2.5	+1.9	+0.4	▲0.8	+0.8
シンガポールドル	1.3071	+5.9	▲1.5	▲0.3	▲0.0	+2.8	+0.3	+2.9	+1.7	▲2.1	▲1.8	+1.2
タイバーツ	30.08	+9.1	▲1.6	▲0.3	+0.3	+0.6	+3.0	+2.9	+1.5	▲1.1	▲1.1	+1.0
インドネシアルピア	9015	+4.6	▲1.4	▲0.3	+1.4	+1.5	▲1.2	+1.3	▲0.2	▲1.3	▲0.7	+0.3
インドルピー	45.06	+3.5	▲1.7	+0.1	▲0.2	▲0.1	▲1.3	+4.5	+1.2	▲3.3	▲1.2	+1.6
中国人民元	6.657	+2.5	▲0.35	+0.08	+0.68	+0.09	▲0.52	+1.77	+0.79	▲0.45	▲0.42	+0.08

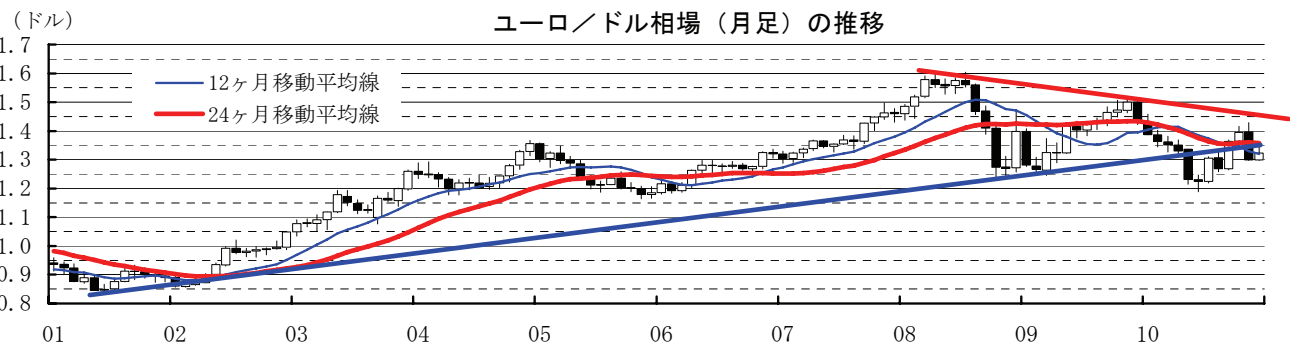
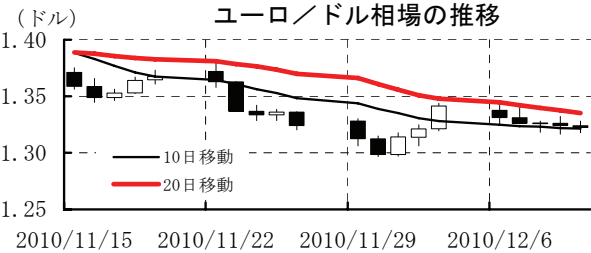
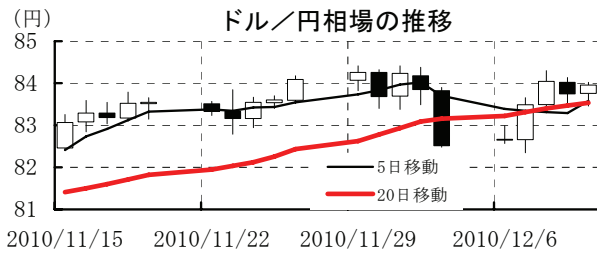
(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。

「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率（例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率）を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい（下落率の低い）通貨、太斜字は最も下落率の大きい（上昇率の低い）通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

〔商品〕

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
WT I	87.79	+24.5	▲0.0	▲1.6	+2.2	+4.4	▲8.9	+11.2	+1.8	+3.3	+2.2	+6.5
北海ブレント	90.48	+25.7	+1.7	▲1.0	▲0.0	+4.2	▲4.7	+10.2	+1.3	+2.8	+1.5	+6.8
ドバイ	88.90	+21.4	+3.6	+1.8	▲0.1	+0.7	▲1.0	+5.9	+3.5	+6.0	+0.8	+4.7
OPECバスケット	87.92	+23.1	+3.1	+0.9	+0.9	+2.6	▲2.7	+7.0	+2.5	+5.3	+1.1	+5.8
金 (NY)	1384.3	+23.0	▲1.1	▲1.5	+2.8	▲5.2	+5.7	+4.7	+3.8	+2.0	+0.7	+3.2
銅 (LDN)	8,990	+32.0	+2.6	+3.0	▲6.1	+12.0	+2.0	+7.7	+2.3	+2.0	▲2.0	+5.9
アルミ (LDN)	2,308	+4.8	▲5.7	▲0.5	▲3.2	+10.0	▲5.4	+14.2	▲0.3	▲2.9	+0.4	+2.2
鉛 (LDN)	2,390	+5.1	▲8.2	+2.1	▲5.4	+18.7	▲0.4	+10.0	+7.5	▲8.9	+0.1	+2.6
亜鉛 (LDN)	2,274	+0.2	▲9.9	+2.5	▲7.4	+13.0	+2.0	+6.3	+10.4	▲12.8	▲2.5	+5.4
ニッケル (LDN)	23,980	+47.3	▲0.7	+2.0	▲7.5	+7.1	▲2.1	+13.0	▲1.8	+0.3	+3.2	+4.2
スズ (LDN)	25,800	+68.6	▲4.3	+1.0	▲2.7	+11.9	+7.7	+15.5	+5.6	▲4.3	▲3.2	+5.6
銀 (NY、現物)	28.67	+64.7	+5.2	▲2.5	+1.2	▲3.3	+7.4	+12.4	+13.8	+13.5	▲2.2	+10.1
プラチナ (NY、現物)	1,682	+18.1	▲3.3	▲2.7	▲0.8	+2.6	▲3.1	+8.7	+2.9	▲2.9	▲1.0	+4.9
小麦 (シカゴ)	735.50	+42.1	+3.6	▲0.3	+1.5	+42.3	▲1.4	+3.3	+6.4	▲9.3	+0.6	+13.8
大豆 (シカゴ)	339.10	+8.3	▲4.6	▲3.1	+5.8	+7.4	▲2.2	▲0.7	+11.8	+0.3	+3.4	+3.9
コーン (シカゴ)	560.25	+48.5	▲1.1	+0.2	▲1.3	+10.9	+8.1	+16.8	+17.4	▲8.9	+3.4	+3.9
CRB	314.91	+16.8	▲0.7	▲0.4	+1.5	+6.1	▲3.7	+8.6	+4.8	+0.2	+0.7	+5.0
JOC	132.19	+24.3	+2.1	+2.0	▲3.7	+2.9	+1.3	+3.8	+2.4	+2.1	▲1.7	+3.7
日経商品指数 (17種)	142.66	+15.3	+0.6	+1.2	▲2.6	▲0.3	▲0.4	+3.0	+1.8	+0.9	▲0.8	+1.2
日経商品指数 (国際)	210.99	+28.3	+0.1	▲0.1	+3.0	+5.0	+0.8	+7.5	+6.9	+2.8	▲0.3	+4.8

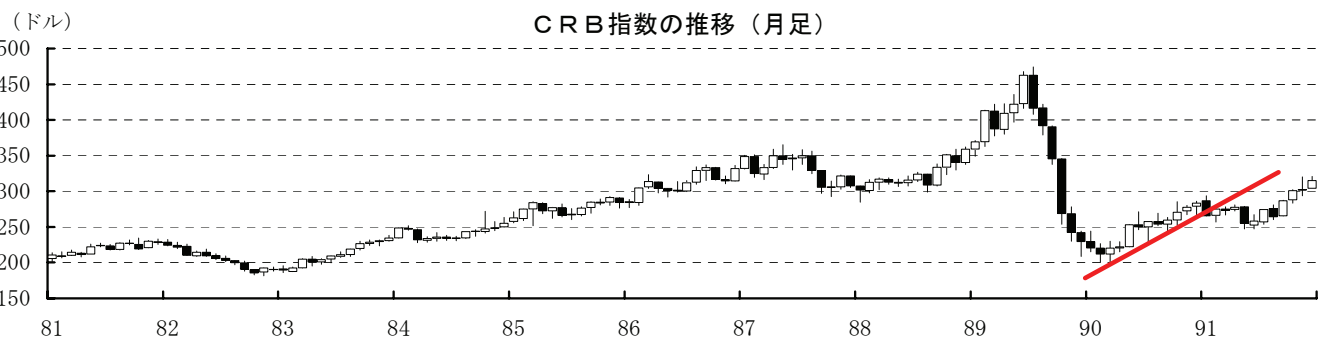
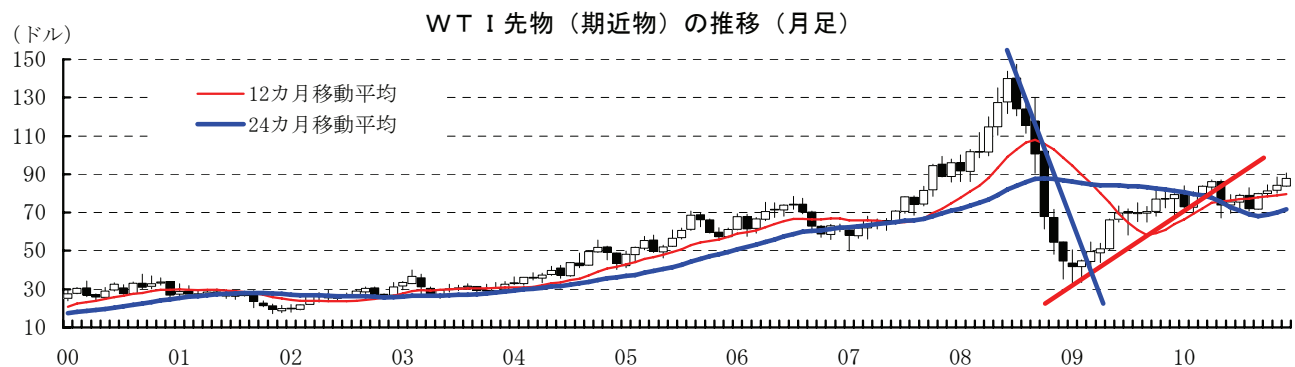
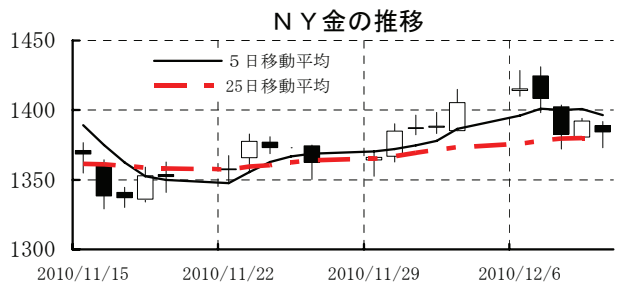
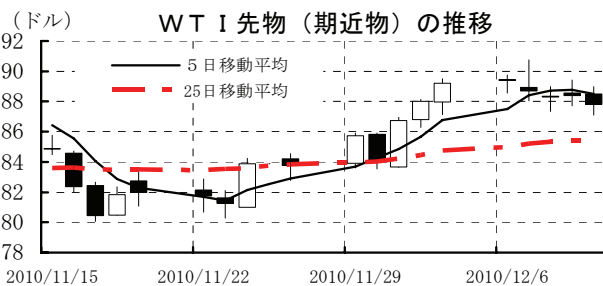
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率 (例: 4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率) を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。